会　議　録

会議の名称		令和８年度第３回小金井市公共下水道事業審議会
事務局		環境部下水道課業務設備係
開催日時		令和８年９月３０日（水）１４：００～１５：３０
開催場所		前原暫定集会施設　B会議室
出席者	委員	楠元 克成　利谷 翔平　橋爪 文彦　青木 亮　渡邊 千佳 安田 和弘
	その他	パシフィックコンサルタンツ株式会社 眞崎 哲二　仲田 雅俊　本多 希久子
	事務局	下水道課長　本木 直明　工務維持係長　小林 君男 工務維持係主査　平田　亮　業務設備係長　鴨下 伸一
傍聴の可否		㊀可　・　一部不可　・　不可
傍聴者数		０人
傍聴不可等の理由等		
会議次第		別紙のとおり
会議結果		別紙「審議経過」のとおり
提出資料		別紙のとおり
その他		なし

1「下水道使用料改定及び総合計画・経営戦略の改訂に関する検討について」

資料説明に入る前に、委員より本日の審議会の進行等について意見、確認事項があった。

○本日の進行について

（橋爪委員）

審議を充実させるため、資料の説明は章別などで切っていただきたい。また、これまでの資料で提示されていたスケジュールに対し、進捗状況を確認したい。

（事務局）

提示したスケジュールは、当初の本検討着手時のものである。下水道使用料改定については、答申を受け決定した状況である。経営戦略の総務省様式については、策定段階であり次回審議会にお諮りする予定である。

（楠元委員）

下水道使用料改定のスケジュールについては、答申を受け今後の周知方法について本日の議案としている。

（事務局）

使用料改定についてはこれまでの審議会で審議いただいている。本日提示している資料2は、市報原案である。後ほど説明させていただく。また、経営戦略の総務省様式は作成を進めているが、次回の審議会での議論とさせていただきたい。

（楠元委員）

今日の説明は、章ごとに説明いただくということでよいか。

（事務局）

複数の章ごとに区切って説明する。

○パブリックコメントについて

（橋爪委員）

パブリックコメントについて、質問等に対する回答は個々に出されるのか。

（事務局）

全体としての回答をホームページで公表する。個別に回答することはない。

（橋爪委員）

個別に回答するのでなければ、コミュニケーションとなっていないのではないか。質問者または意見を提示された方が納得したものとなっているのか。

（事務局）

パブリックコメントに対しては、本市の市民参加条例及び市民の提言制度（パブリックコメント）運用マニュアルに基づいて実施するものである。意見等への回答は、個別ではなく全体に対するものとし公表する。

（橋爪委員）

パブリックコメントに対する回答については、この審議会で審議するのか。

（事務局）

お見込みのとおりである。

※　以上確認後、資料説明に入る。

資料1（第2章まで）について事務局より説明を行った。

主な質疑応答、意見は次のとおり。

（橋爪委員）

総合計画の目次について、もう少し明瞭に簡単にできないか。出来るだけ文字数を少なくしてはどうか。1章の「総合計画の概要」は、実際にそのような内容ではないのではないか。

（事務局）

1章の「総合計画の概要」というタイトルについては、総合計画とは何かを理解していただく意図で、総合計画とは何か、総合計画の全体像を示している。

（楠元委員）
　文字数が短くなるようにしてしまうと、他の章と競合してしまう可能性がある。章のタイトルは無理に短くしなくてもよいのではないか。
（事務局）
　HPで公表する際に、検索をかけることがある。章タイトルでキーワードがヒットすることも考えると、章のタイトルはそのままとしたい。
（橋爪委員）
　承知した。
（青木委員）
　総合計画を簡潔にまとめた概要版を作成する予定はないのか。
（事務局）
　作成を予定している。
（橋爪委員）
　「はじめに」はこれでよいか。「総合計画の改定にあたって」等が良いのではないか。「はじめに」の市長からのコメントは適切か。
（事務局）
　市長からの挨拶として、「はじめに」といったかたちで掲載することとしている。

　資料1（第3章）について、事務局より説明を行った。
　主な質疑応答、意見は次のとおり。

（橋爪委員）
　P.32図3.24タイトルに脱字がある。
（事務局）
　「経費回収率」に修正する。
（橋爪委員）
　昨今の豪雨によるアンダーパスの冠水について、小金井においては新小金井街道にアンダーパスがある。対応できるのか。
（事務局）
　東京都建設局のものであるため、市ではわからない。アンダーパスに排水機能があると思われる。
（橋爪委員）
　市として知っておく必要はないか。地形の問題だけではなく排水の問題ではないか。
（事務局）
　排水能力を超えた雨水が流入することが要因と考えられる。
（橋爪委員）
　マンホールに（雨水排水のための）穴をあけないのか。
（事務局）
　雨水排水には排水のための雨水桝がある。新小金井街道には、都が管理している下水管があり空気抜きのための穴が開いているものがある。
（利谷委員）
　P21表3.5では、汚濁負荷量となっているが目標値等が濃度となっているため、表現方法を確認いただきたい。また、P28図3.20の凡例について、左側棒グラフの凡例（青）が抜けている。
（事務局）
　表3.5については、合流改善計画の内容を確認の上、対応させていただきたい。図3.20については修正させていただく。
（青木委員）
　P.31　2段落目に「令和8（2026）年℃」と表記されている。誤字ではないか。

(事務局)
「年度」が正しい。修正させていただく。

資料1(第4章)について、事務局より説明を行った。
主な質疑応答、意見は次のとおり。

(橋爪委員)
P.47 (3)市民との情報共有・協働の推進の具体的な施策のところで、マンホールカードの配布に触れているが、具体的な施策で最初に紹介すべきものなのか。
(事務局)
このセクションに記載の項目に優先順位はないと考えている。マンホールカードの配布については、全国的な取組みであり、他の行政課題とは異なり地方公共団体として珍しい取組みである。そのため、PRの手法として記載している。
(橋爪委員)
マンホールカードは何枚くらい配布したか。限られた人だけとなるのではないか。
(事務局)
これまで、1万枚以上を配布している。毎年作成しており、過去作成分は在庫切れとなっている。

資料1(第5章～第7章)について、事務局より説明を行った。
主な質疑応答、意見は次のとおり。

(橋爪委員)
現行の総合計画と比べて、P.61、62の推計方法で示す項目の名称が変更されているが、これは何故か。
(事務局)
推計方法の説明で紹介した項目はP.63～P.66で示す投資財政計画と対応する形で記載している。「職員給与費」等は勿論含めて推計しているが、全て細かく項目を挙げることは難しいので、そのように記載している。
(橋爪委員)
参考資料について、どのような意図のものか分かりかねる。
(事務局)
参考資料の意図について、説明を文章として追加させていただき、会長に確認いただくこととしたい。
(青木委員)
営業費用のうち、業務費、総係費等の費用については、一般市民が分かりにくいものと思う。説明があると分かりやすい。
(事務局)
欄外に注書きなどで追加させていただく。
(青木委員)
P.56 図5.10の補填のイメージについて、純利益の見せ方について、誤解が生まれないよう修正や追記をいれたほうが良いのではないか。
(事務局)
図について再度検討させていただく。

2　「下水道使用料改定に係る広報について」
資料説明に入る前に、前回の審議会にて未回答となっていた、使用料改定に関する他市の状況等を説明した。(現時点で改定済は5市、令和9年4月予定の市町村は小金井含め数市予定されている。)

資料2を基に市報11月15日号に掲載予定記事について事務局より説明を行った。

主な質疑応答、意見は次のとおり。

（橋爪委員）
市民に広報するのはこれが初めてか。
（事務局）
最初の使用料改定についての下水道課からのお知らせは、市報の6月15日号に掲載した。詳細な内容をホームページに掲載している旨の記載であった。
（橋爪委員）
それでは不親切ではないか、誰もがホームページを見られるわけではない。
（事務局）
市報への掲載内容には紙面の制約があること、同じ内容を何度も掲載できないこともあり、順を追っての掲載となる。次の市報では見開き2ページの紙面を確保いただいている。
（橋爪委員）
今回の料金改定の最大の理由が流域下水道負担金の値上げとあるが、答申書に記載がないのではないか。
（楠元委員）
今回の下水道使用料改定の最大の理由は、流域下水道維持管理負担金単価の値上げであるとの認識であり、本審議会でもその内容で審議してきた。
（事務局）
答申書には、「流域下水道維持管理負担金単価の見直しによる維持管理費の増加」と記載している。
（橋爪委員）
承知した。

3　その他
（事務局）
本日審議した総合計画（改訂版）について、パブリックコメントを10月5日～11月4日に実施予定である。
次回審議会は、12月の開催を予定している。パブリックコメントの回答についてご審議いただく。

閉会

＊各議題の会議録・資料については、図書館本館、議会図書館（小金井市役所本庁舎４階）、情報公開コーナー（小金井市役所第二庁舎６階）にて閲覧できます。